



「関西ブロック安全大会2019」開催

“「私たちは過去の事故を教訓に類似事故を絶対に起こしません」ヨシ！”

—NTTグループと通信建設会社による合同開催—



情報通信エンジニアリング協会 関西支部

はじめに

2019年10月29日、花博記念公園 鶴見緑地（大阪市鶴見区）において、「関西ブロック安全大会2019」が関西エリアのNTTグループ5社、通信建設会社5社、ITEA関西支部の計11社により合同開催されました。

開催の目的は、職場における労働災害防止施策の一環として、NTTグループと通信建設会社で発生した重大事故をリアルに再現し、事故の恐ろしさ・悲惨さを再認識し啓発するとともに、実際に疑似体験することによって事故の再発防止を図ることです。

開会にあたりNTT西日本 関西事業本部長 上山圭司様（写真1）から、「昨年、関西は大きな災害を受け、全国から復旧支援をいただいた。今年も全国で台風、豪雨による災害が発生しており、関西から『恩返し支援』を行っている。支援に行っていた方には、感謝したい。本安全大会も昨年は台風で中止となり、2年

ぶりの開催となった。

私達は安全を第一とし、人身事故『0』を目指しているが、9月から立て続けに5件の人身事故が発生している。うち1件は、タンクローリーに飛び込まれ、作業員の方が亡くなるという悲惨な事故であった。

本日の安全大会では、過去の人身事故を再現し、また、危険体感研修などを実施するので、参加いただいて、安全に対してもう一度考え、職場での水平展開をお願いしたい。」との開会挨拶がありました。

また、ITEA関西支部 高島支部長（写真2）から「今日一日、安全について考えたい。午前中は雨がひどく、準備に苦労をかけた。安全についても『準備』が重要だと考えている。東北の震災の際、『支援エリア』を決めて復旧に取り組み、社員の安否確認をシステム化するなど『準備』をしっかりと行った。支援作業を担当した社員にケガもなく取り組めたことは、事前しっかりとした準備を行った結果だと思っている。



写真1 開会挨拶
上山 NTT西日本 関西事業本部長



写真2 開会挨拶
高島 ITEA 関西支部長



写真3 安全宣言
NTTファシリティーズ関西 松本 莉奈
ミライト・テクノロジーズ 立石 祐真

本日の大会では、実際に起きた事故を実演するので、見ていただき、どうすれば我々に事故が起きないか、皆で学び、事故『0』につなげていただきたいと思います。安全の基本は、やはり『私の命は私が守る、仲間の命も私が守る』という態度であり、仲間からは誰一人として事故を出さない、との覚悟で取り組んでいきたい。」との開会の挨拶がありました。引き続き演習スタッフ2名（写真3）による安全宣言があり、安全大会が開始されました。

大会の実施内容

大会では、事故の恐ろしさ・悲惨さを疑似体験するため、NTTグループ・通信建設会社で発生した「事故再現」、事故の衝撃を体験する「危険体感」、また安全意識を高める場となるよう交通安

全、労働衛生に関する「講習・実演」、「展示」など参加型項目を中心に表1の内容で実施しました（表2-1～表2-3は、実施内容の詳細）。

表1 実施内容

	作業安全	交通安全・労働衛生 他
事故再現	<p><事故再現演習></p> <p>①梯子倒れによる第三者加害事故 ②バケット部追突による転落事故 ③梯子からの転落事故</p>	
危険体感	<p><危険体感研修></p> <p>④昇柱作業転落衝撃体感 ⑤脚立からの転落衝撃体感 ⑥フルハーネスと既存安全帯での衝撃体感 ⑦高所作業車地盤養生不良危険体感 ⑧高所作業車逸走危険体感</p> <p><その他の危険体感></p> <p>⑨電気の怖さ体感 ⑩バーチャルリアリティによる所内点検</p>	<p>⑪衝突回避支援システム車の誤発進抑制制御機能の体感</p>
講習・実演	<p>⑫車両のBPO対策と後方録画支援システム ⑬MMS (Mobile Mapping System) / 事故再発防止の取組み</p>	<p>⑭体力測定 (垂直跳び、握力、俊敏性)</p>
	⑮講演会「笑いでココロとカラダを整える」 講師：桂 春蝶 様	
展示	<p>⑯～⑳安全作業用各種ツール等（関西 通建各社） ㉑～㉒各種安全装具類（各メーカー）</p>	<p>㉓道路上工事現場の「飛び込まれ防止対策」 ㉔移動電源車</p>

表2-1 実施内容の詳細（事故再現）

事故再現

①梯子倒れによる第三者加害事故

メタルケーブル架渉工事中、牽引ケーブルの余長が垂れ下がり、電柱に立てかけてあった梯子に接触、梯子が倒れ、歩行者にぶつかり負傷を負わせた。



②バケット部追突による転落事故

光ケーブル架渉作業中、高所作業車のブーム先端に大型トレーラーが衝突、高所作業車が横転し、道路脇に作業員が投げ出され死亡した。



③梯子からの転落事故

引込線撤去作業中、ケーブルに梯子をかけ、分線金物を撤去後、梯子を下りている途中、足を滑らせ地面に転落し、負傷した。



表2-2 実施内容の詳細（危険体感、講習・実演、展示）

危険体感	<p>④昇柱作業転落衝撃体感</p> 	<p>⑤脚立からの転落衝撃体感</p> 	<p>⑥フルハーネスと既存安全帯での衝撃体感</p> 	<p>⑦高所作業車地盤養生不良危険体感</p> 
	<p>⑧高所作業車逸走危険体感</p> 	<p>⑨電気の怖さ体感</p> 	<p>⑩バーチャルリアリティによる所内点検</p> 	<p>⑪衝突回避支援システム車の誤発進抑制制御機能の体感</p> 
	<p>⑫車両のBPO対策と後方録画支援システム</p> 	<p>⑬Mobile Mapping System/事故再発防止の取組み</p> 	<p>⑭体力測定（垂直跳び、握力、俊敏性）</p> 	<p>⑮講演会 講師：桂 春蝶 様「笑いでココロとカラダを整える」</p> 
講習・実演	<p>⑯サバイバル電源・LED保安棚</p> 	<p>⑰電柱折損セーフティシート</p> 	<p>⑱簡易標識板</p> 	<p>⑲安全作業用ツール（ドレミ等）</p> 
	<p>⑳照明付伸縮式検電器</p> 	<p>㉑墜落防止器具</p> 	<p>㉒梯子・脚立用転倒防止装置</p> 	<p>㉓梯子・脚立・昇降具</p> 
	<p>㉔通信工事用高所作業車</p> 	<p>㉕新型高所作業車</p> 	<p>㉖すべり台試験・安全靴</p> 	<p>㉗外壁落下防止ネット</p> 
展示	<p>㉘災害・非常用電池</p> 	<p>㉙メタル線路故障位置探索器</p> 	<p>㉚LED安全対策商材</p> 	<p>㉛自在バンド用保護カバー</p> 

表2-3 実施内容の詳細 (展示)

展
示

③②電柱防具、防護シート	③③安全用品・鳥害対策品	③④8-2細径コンクリートポール	③⑤光ファイバ融着機
③⑥Comme@カスタマーサポート	③⑦通信工事中用レンタル機器	③⑧ドローン (小型橋梁点検sys)	③⑨iエスパー・ライトエスパー
④①NTT新型マンホール防水枠	④②中災防事業の紹介	④③道路上工事現場の飛び込まれ防止対策	④④移動電源車

おわりに

閉会にあたり、NTTファシリティーズ 関西事業本部長 阿部 聡様 (写真4) から「人身人為事故の発生が続き、これらの根絶が喫緊の課題となっている。本日の安全大会では、実際の作業で遭遇する危険を疑似体験したり、危険を回避、防止する施策等が実物展示された。本日来場の皆様は、体感され感じたことや日頃のヒヤリ

ハット等の経験を改めて認識し、基本動作の徹底を実際の業務に反映していただきたい。本日の安全大会を糧に安全施策の継続と実行により『ALL事故0』を実現し、『つなぐ使命を果たす』ことを宣言したい。」と閉会の挨拶があり、全員で安全スローガンの唱和 (写真5) を行いました。

表3 大会概要

開催日時	2019年10月29日 9:00~17:00
場所	花博記念公園 鶴見緑地 (大阪市鶴見区) ハナミズキホール、花博記念ホール 他

今回の大会を契機として、「人身事故」「設備事故」「交通事故」が防止され、NTT様はもとより、お客様に対して「きっちり工事」がお届けできる通信建設業界を目指すことを誓い合い閉会しました。

本大会に大変お忙しい中ご出席いただきましたご来賓・NTTグループの皆様にご感謝申し上げますとともに、大会の諸準備、運営にご協力いただきました関係各位に対して心からお礼申し上げます。



写真4 閉会挨拶
阿部 NTTファシリティーズ
関西事業本部長



写真5 安全スローガン唱和
NTTネオメイト 関西支店 田中 宏明
日本電通 通信事業部 山村 隆士